

事務事業名	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	所属部	市民環境部	所属課	市民生活課
政策名	〈Ⅲ〉支えあい健やかに暮らせるまち〈保健・医療・福祉〉	所属G	生活グループ	課長名	宇田川 康司
施策名	〈25〉子育て支援の充実	担当者名	今岡 博美	電話番号	0854-40-1031
目的	対 象 A)子どもの保護者と産み育てたい夫婦 B)乳幼児・児童・生徒(0～18歳)	意 図	A)安心して子育てができる。 B)心身ともに健やかに育つ。	(内線)	2122
基本事業	〈073〉経済的支援の充実	予算科目	0:1 1 5 1:3 項 目 中事業 中事業	事業名	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業
目的	対 象 保護者等	意 図	子育てに係る経済的負担が軽減される。	事業名	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
低所得の子育て世帯(ひとり親世帯以外)	新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 ☐ 単年度のみ ☐ 単年度繰返(年度～) ☒ 期間限定複数年度(R3 年度～ R5 年度)	
④ 主な活動 R5年度実績(R5年度に行った主な活動) 子育て世帯生活支援特別給付金の支給	
⑤ これまでの改革・改善経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) 特になし	

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度(実績)	R4年度(実績)	R5年度(実績)	R6年度(計画)
ア 支給世帯	世帯	116	99	137	
イ 支給児童	人	199	180	267	
ウ 給付額	千円	9,950	9,000	13,350	
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)		② コストの推移		単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
事業費計 14,212千円 ・消耗品 75千円 ・通信運搬費 11千円 ・手数料 15千円 ・人件費 189千円 ・委託料 572千円 ・交付金 13,350千円	財 源 内 訳	国庫支出金	千円	11,608	10,150	14,212		
		県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円					
	事業費計		千円	11,608	10,150	14,212	0	

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	新型コロナウイルス感染症の影響により、低所得の子育て世帯に対し給付金を支給することにより、低所得の子育て世帯を支援することができた。
② 事業実施するうえでの課題	高校生のみの子育て世帯は対象者の把握も難しいため、市のHPや公式ラインなどを活用するとともに、国県と連携した周知が必要である。
③ 課題解決に向けた改革改善等	高校へは国から県を通じてチラシ配布の依頼をしており、市としてはHPや公式ラインなどを活用してできる限りの周知に努めた。